

**製品名: ERN1 マウスモノクローナル抗体**

**カタログ番号: AMM80832**

研究使用のみ

## 概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

## 応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	109kDa

## 抗原情報

遺伝子名	ERN1
別名	IRE1; IRE1P; IRE1a; hIRE1p; FLJ30999; MGC163277; MGC163279; ERN1
遺伝子 ID	2081.0
SwissProt ID	O75460
免疫原	大腸菌で発現したヒト ERN1 (aa282-433) の精製された組み換え断片。

## 背景

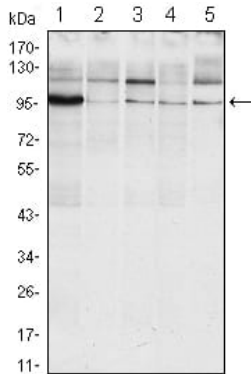
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、ER-核シグナル伝達タンパク質 1 であり、酵母 Ire1 遺伝子産物のヒトホモログです。このタンパク質は、内因性キナーゼ活性とエンドリボヌクレアーゼ活性を有し、小胞体由来のストレスシグナルへの応答として遺伝

子発現を変化させる上で重要な役割を果たします。

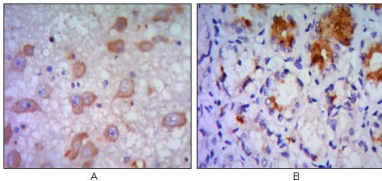
## 研究分野

アポトーシス

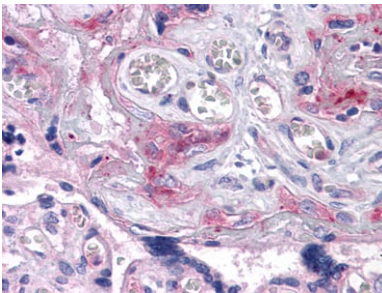
## 画像データ



Raji (1)、A431 (2)、Jurkat (3)、HeLa (4)、および HEK293 (5) 細胞溶解物に対する ERN1 マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



パラフィン包埋ヒト脳組織 (A) および胃組織 (B) の免疫組織化学分析。DAB 染色による ERN1 マウス mAb を使用して細胞質の局在を示しています。



ERN1 マウス mAb を用いたパラフィン包埋ヒト胎盤組織の免疫組織化学分析